課題研究

教　科	商業	単位数	３	学科・学年	情報処理科３年生
使用教科書	なし			副教材等	課題研究日誌

◇ 学習の到達目標 ◇

情報処理科の専門性を生かし、地域の活性化を目的に地元企業のWeb制作を通して、企業の現場の要求に応えうるメディアリテラシー（情報活用能力）、情報発信能力の伸長を図ります。

◇ 科目の特色 ◇

商業に関する課題を設定し、その課題解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決能力や自発的、創造的な学習態度を育てます。

◇ 学習の計画 ◇

月	単　元　名	主　な　学　習　活　動
4 ｜ 5	１．技術習得 オーサリングツールの利用	・Web制作に関連する基本的な知識・技術を習得する。 ・画像処理や関連機器の使い方について学習する。 ・情報倫理について学習する。 【制作演習】【前期中間考査】
6 ｜ 8	２．調査・研究 （取材活動）	・Webを制作するクライアント（ホームページの作成依頼主）企業を決定する。 ・業界研究を行い、Ｗｅｂの企画を行う。 ・取材を行いながら、調査・研究を進める。 【企画書・報告書作成】【前期期末考査】
9 ｜ 11	３．作品制作	・プロトタイプ（試作品）を制作し発表する。 ・クライアント企業を訪問し、試作品のプレゼンを行う。 ・クライアントからのフィードバックを制作に反映させる。 【企業Web試作品発表会】
12 ｜ 2	４．Webの納品 ５．課題研究発表会	・プレゼンテーションソフトの基本的知識･技術を習得する。 ・納品準備（取扱説明書とパッケージの制作） ・課題研究発表会の企画・準備 ・課題研究発表会の実施とまとめ　【課題研究作品発表会】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

観点	内容
関心・意欲・態度	情報活用、情報発信、ネットワークに関する課題に関心を持ち、自ら考え、積極的に活動することができるか。
思考・判断	1・2年次で学習した内容を踏まえ、創意工夫する能力を身に付けられるか。
技能・表現	専門的な技術を深め、自分の考えや意見を的確に表現することができるか。研究成果をWeb等で表現し、プレゼンテーションソフトを用いて発表できるか。
知識・理解	商業に関する諸問題について基礎的・基本的な知識を身に付け、自ら問題を解決する能力を身に付けられるか。

このため、具体的には次のものを対象とします。
①課題への取り組み状況　②レポート・作品発表会
③課題研究ノート・ポートフォリオ　④出席状況　⑤定期考査
また１年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

個人個人が自分の課題を設定し、その課題達成のために主体的に学習を進める科目です。技術の習得、調査研究、作品制作そしてプレゼンテーションと一年間を通じて幅広い情報活用能力とコミュニケーション能力を培います。自分の考えを的確に伝えるために、オリジナリティあふれる発想力が大切です。